

「復興農学会」事務局会議（第35回）議事録

文責 新田 洋司（福島大学）

日時 2021年6月23日（水）17時30分～18時25分

方法 ZoomによるWeb会議

出席者 伊藤 央奈（郡山女子大学）、溝口 勝（東京大学）、杉野 弘明（同）、黒瀧 秀久（東京農業大学）、菅原 優（同）、新田 洋司（福島大学）、石井 秀樹（同）、横山 正（同）、米倉 淳（福島イノベ機構）（同）
（敬称略）

会議の冒頭に米倉 淳 大学等連携コーディネーターよりごあいさつをいただいた。

議事録

1. 学会 Web への広告掲載について（新田）

新田より、2021年6月10～12日に開催（メール審議）された事務局会議で、企業等からの広告の掲載と広告費用等について審議され了承されたことが報告された。本件は、総会で審議されることが確認された。

つぎに、新田より、現在運用中の学会 Web の維持やコンテンツの作成には、2020年度まで福島大学「復興知」事業（※）の経費が使われており、この状態のままでは、企業等からの広告収入や会員からの会費徴収ができないことが説明された。しかし、本年度より本学会の運用に福島大学「復興知」事業の経費を充てず運用を「独立」させたいが、その件についてあす（6月25日）、イノベ機構と相談することになっていることが報告された。

審議の結果、まず、本学会の運用を「独立」させるべきであること、その上で会費収入や広告収入を徴収するべきであることが確認された。については、福島大学がイノベ機構との相談（6月25日）したのちに、その報告と提案等を行うこととなった。

※：福島イノベ機構より2021年5月に採択され実施。福島大学へは補助金として交付される予定。

2. 記者発表・総会・公開シンポジウムの開催について（新田）【資料】

新田より資料にもとづいて、6月26日（土）に開催予定の記者発表・総会・公開シンポジウムの開催の概要について以下のとおり報告があった。

・2021年6月26日（土）

13時00分	記者発表
13時20分ごろ	総会
14時00分ごろ	公開シンポジウム
16時30分	終了

・来学・取材予定報道機関等：読売新聞、福島民報、福島民友、日本農業新聞、福島放送（調整中）

なお、Webの操作を、記者発表・総会は杉野 助教が、公開シンポジウムは石井 准教授が担当することが確認された。

3. 総会資料について（新田）【資料】

新田より資料にもとづいて総会資料について報告された。なお、上記1. に関係する部分と、2021年度予算委関係する部分は、修正することが確認された。

4. 学会誌関係について（横山・石井）

横山 客員教授より、学会誌（7月発行予定）の編集状況について以下のように報告があった。

(1) 原著論文等

投稿が2報あり、1報は査読中、1報は著者が修正中。なお、さらに1報の投稿の可能性があるとの発言があった。

(2) 市町村の首長のインタビュー記事

浪江町長へのインタビュー記事の編集が進んでいること等が報告された。

(3) 広告

下記の2社・団体より依頼があるが、上記1. の関係で現在、保留とすることとなった。

- ・東日本電信電話株式会社 (NTT 東日本)
- ・NTC コンサルタント株式会社、SANSUI CONSULTANT、株式会社三祐コンサルタンツ、株式会社ジールコ、内外エンジニアリング株式会社、若鈴コンサルタンツ株式会社

(4) その他

- ・書評

下記の図書について準備中であることが報告された。

「東日本大震災からの農業復興支援モデル—東京農業大学10年の軌跡—」：新田が準備中

5. 学会の諸業務について (新田)

新田より、本学会の諸業務を分担してはどうかとの提案があった。審議の結果、庶務関係については溝口教授、杉野助教、新田で分担担当することとする、会計関係については後日あらためて検討することが了承された。

(1) 庶務関係

- ・会員への諸連絡、会員情報整理、シンポジウム・総会の開催、総会資料の作成、事務局会議担当、Web管理、学会誌発行

担当者：溝口教授、杉野助教、新田

(2) 会計関係

- ・ゆうちょ銀行口座管理
- ・会費徴収・集計業務

担当者：後日検討

6. その他

なし

以上

今後の予定

- ・事務局会議 (第36回) 2021年7月28日 (水) 17時30分～ (1時間程度) Zoom 利用
- ・事務局会議は毎月第4水曜日17時30分からを予定。